

# 「緑の経済と社会の変革」 (概要版)

平成21年4月20日

環境大臣 齊藤鉄夫

対策が遅れると我々の社会活動の基盤を脅かし、莫大な対策費用の原因となる地球環境の危機

+

戦後最大・世界規模の経済危機



世界各国が環境に投資  
(グリーン・ニューディール)

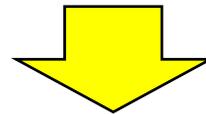


世界に誇るべき日本の環境資源を活用

- 世界最先端の環境技術
- 四季折々に美しい自然
- 自然と共生する「もったいない」の心



環境危機への対応を  
世界に先駆けて実施



足下と将来の両面の  
需要と雇用の創出

世界に冠たる環境大国として、先進性と優位性を確保するための将来への投資

環境と経済の統合的向上

低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の統合的な実現

すべての主体の参画と協働

基本的な考え方

政策のベストミックス

アジアへ、そして世界へ広げる取組

# 緑の社会資本への変革

緑の地域コミュニティ  
への変革

緑の消費への変革

経済と社会の変革  
のための論点

緑の投資への変革

緑の技術革新

緑のアジアへの貢献



地域産材活用の取組



省エネ家電、次世代自動車、  
省エネ住宅の普及

高効率設備やマネジメントシステ  
ム導入した世界最高水準の産業

目指すべき  
社会  
(2020年)

コンパクトシティ、  
美しい国土の実現

地域の自然資産や人  
材などをフル活用

3R推進、再生可能エネルギー  
活用で資源・エネルギー確保

70兆円→120兆円の環境市場  
140万人→280万人の雇用  
が期待される。(2006年→2020年)

希少金属の回収・  
リサイクル



# 緑の社会資本への変革

## 「緑の公共事業」で需要を創出

### 学校等公的施設を日本全国でエコ改造

日本中の学校など公共施設に太陽光発電設備を設置し、環境教育を実施

霞ヶ関の低炭素化をはじめ、国の施設のエコ改修

- ◆間伐材・合法木材の利用拡大
- ◆各施設への再生可能エネルギー発電設備の設置 等  
地方の施設への拡大



学校に設置された太陽光発電による環境教育



LED照明

### 都市・交通のエコ改造

コンパクトで人と環境に優しいまちづくり

- ◆クールシティの創出 ・未利用資源やエネルギーの有効活用

環境に優しい交通インフラづくり

- ◆歩行空間、自転車利用環境の整備 ・架線レスLRV
- ◆スーパー中核港湾の機能強化
- ◆衛星航法等省エネ型交通システム



水・緑・風を活用した  
良好な都市環境の創出



歩道、自転車道整備

### 国土のクリーンアップ

不法投棄の処理

- ◆過去の不法投棄廃棄物の処理
- ◆監視パトロールの強化

漂流・漂着ゴミ地域連携対策

PCB、アスベスト対策

- ◆微量PCB混入廃電気機器等の処理
- ◆アスベスト無害化処理の促進



漂流漂着ゴミの回収

### 美しい自然と水辺

国立公園等の整備

美しい水辺、水環境の確保

- ◆親水性の高い水辺の再生と保全
- ◆皇居外苑濠等の水環境改善
- ◆浄化槽等の污水处理施設の普及



皇居外苑濠

### 温暖化防止に貢献する森林の整備・保全

- ◆間伐等の森林整備
- ◆保安林等の適切な管理・保全
- ◆住宅等への地域材利用・木質バイオマスの利用の推進

### 温暖化による異常気象への適応対策

# 緑の地域コミュニティへの変革

## 「地域の活力」を活かした取組を促進

### 地方公共団体が中心となる取組

地域グリーンニューディール基金の創設等で  
地方の取組を支援

コミュニティ・サイクルシステムの導入など環境  
保全型の交通システムづくり

大気・水環境をはじめとした公害防止



地域冷暖房の導入



パリのヴェリブ

### 元気な森づくり、農山漁村づくり

森林の整備を進めるための都市の力の活用

◆カーボンオフセットの活用



農業・農村の潜在力を活かした新たな挑戦

### 地域コミュニティによる取組

自然環境の保全と活用

◆里地里山の保全 ◆鳥獣と人との生活エリアの棲分け

人材育成、多様な人材による活力ある地域づくり

◆環境人材の育成と活用のための地域コンソーシアム設置  
◆中間支援組織が事業型NPOや社会的企業の活動を支援  
◆地域ぐるみの環境配慮活動の活性化に向けた支援



北海道中標津農業高等学校 農業クラブ ひまわり栽培



西淀川高校の菜の花



里地里山保全の取組

### まちと地域の循環型社会づくり

循環型コミュニティの活性化

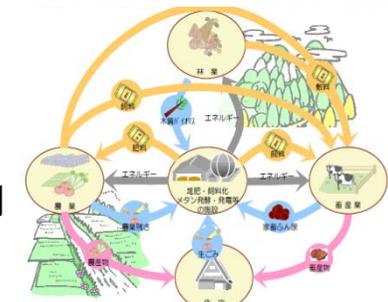
◆レアメタル・リサイクル

リデュース・リユースの推進

バイオマス資源の循環利活用

水の循環利用推進

窒素・リンの循環利用



農山村における循環型社会のイメージ

# 緑の消費への変革

家庭から始まる緑の需要創出を支援

## 省エネ家電への一斉買換等の取組促進

省エネ家電の爆発的普及

- ◆エコポイントの活用によるグリーン家電の普及



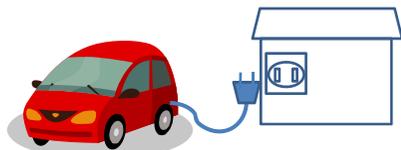
グリーン購入・契約の促進

- ◆「製品テスト」等による表示の信頼性確保
- ◆環境表示ガイドラインによる適切な表示



## 次世代自動車等の普及促進

購入費用支援、税制優遇措置等による次世代自動車の普及  
急速充電設備の設置



京都市南部クリーンセンター

## 次世代省エネ住宅・建築物の普及

- ◆断熱リフォームへの支援
- ◆改修のLCA評価ガイドライン作成
- ◆200年住宅普及促進
- ◆燃料電池・ヒートポンプ等の普及促進



太陽熱供給システムを導入した集合住宅



ペアガラス

バイオ燃料の導入促進

- ◆モデル事業を通じた課題の抽出



宮古島におけるモデル事業

国等による率先導入

- ◆国の率先導入や地方への補助



# 緑の投資への変革

## 緑の需要に応える先端環境産業の育成

### 環境配慮を経済活動に織り込む制度

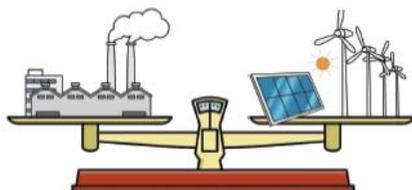
#### 排出量取引制度

- ◆ 試行排出量取引スキーム (JVETS含む)の着実な運用
- ◆ 国内クレジット制度の活用

#### 税制のグリーン化

#### カーボン・オフセットの普及

#### カーボンフットプリント制度の推進



### 環境配慮経営の促進

- ◆ ISO14001、エコアクション21など環境マネジメントシステムの普及
- ◆ 環境報告書や環境会計、マテリアルフローコスト会計等の環境コミュニケーション普及促進
- ◆ 事業者向け生物多様性保全等のためのガイドライン作成

### 循環産業の育成

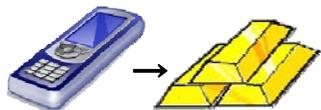
#### リサイクルシステム・技術の高度化

- ◆ リサイクル市場のミスマッチの解消
- ◆ レアメタルリサイクルの推進

#### 循環型社会ビジネスの信頼性・透明性の向上

#### 廃棄物処理システムの低炭素化推進

- ◆ 高効率な廃棄物発電の導入



廃棄物発電施設

### 環境への投資を促す金融

#### 緊急無利子融資制度の創設

#### エコファンド等環境配慮企業、環境産業への投資拡大

- ◆ 適切な情報開示の促進
- ◆ 公的年金基金の運用に当たっての環境配慮織り込み
- ◆ NPOバンクやコミュニティファンド、環境プロジェクトファンド等の促進
- ◆ 「環境力」評価フレームの普及

### グリーンIT等の推進

#### 最先端の環境技術を導入した情報通信によるグリーン化の推進

- ◆ 情報通信を用いた温室効果ガス排出削減技術と評価方法に関する国際コンセンサスの形成及び標準化
- ◆ 「ユビキタス環境立国」モデルの開発・実証

市民出資による  
風力発電施設



### エネルギー構造のグリーン化

#### 再生可能エネルギー大国に向けた取組

- ◆ 野心的な再生可能エネルギー導入目標
- ◆ 太陽光発電電力を買い取る新たな制度の導入
- ◆ 太陽光、風力、太陽熱、バイオマスエネルギー、水力発電等再生可能エネルギーの大量導入
- ◆ スマートグリッドの実証

#### 地域の資源を活かした取組

- ◆ 廃棄物や間伐材等を利用した木質ペレット等
- ◆ 地域の河川、水路を活用した小水力発電
- ◆ 温泉余熱等未利用エネルギーの有効活用

#### 安心・安全な原子力発電

- ◆ 安全を大前提に設備利用率の向上
- ◆ 新規建設の着実な実現
- ◆ 核燃料サイクルの確立と高速増殖炉サイクルの早期実用化



市役所に設置された  
小規模水力発電



原子力発電所

# 緑の技術革新

## 世界最先端の技術力の未来に向けた強化

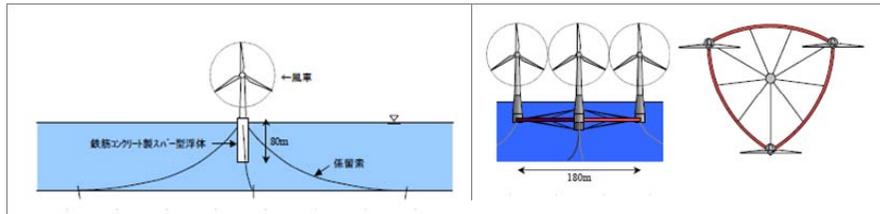
### 環境と経済をともに向上・発展させる基盤となる研究

環境経済政策研究の推進

低炭素社会作りのための中・長期目標達成ロードマップ策定調査

### 10～20年後の実用・普及をにらんだ技術開発

- ◆ 太陽光発電、第2世代バイオ燃料、風力発電、小水力発電等の再生可能エネルギー技術
- ◆ LED照明、ノンフロンでかつ高性能な断熱材・低GWP冷媒を用いた省エネ型冷凍空調機器



フローティング型洋上風力発電の例

### 地球温暖化への適応策の研究

温暖化が地域の水環境に与える影響等の研究

適応対策の研究・開発

- ◆ 食料・水環境・水資源、自然生態系、防災・沿岸大都市、健康、都市生活、途上国等の分野ごとに影響を予測・評価

### 2050年までといった長期的な目標を持った技術開発

- ◆ 高効率で低コストな革新的太陽電池の開発
- ◆ 低コストで使いやすい電気自動車
- ◆ CCS、メタンハイドレード活用等の研究
- ◆ 非化石燃料からの水素製造
- ◆ 核融合や宇宙太陽光利用



温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」

### 最先端の環境技術の普及と既存技術の活用

最先端の技術の普及と既存技術の活用

- ◆ 競争条件整備や国際基準づくりへの積極的な関与
- ◆ 途上国等の状況に合わせた技術の開発と展開
- ◆ 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」観測成果の国際発信
- ◆ 先端的環境技術の研究、普及モデルの策定



電動バス

### 環境モニタリング、環境管理と情報収集・提供の推進

環境問題の広がりに対応したモニタリング、環境管理  
生物多様性条約第10回締約国会議開催に向けた取組



# 緑のアジアへの貢献

持続的に発展するアジアとともに築くゆたかな社会

## 戦略的、体系的で現場と通じた環境協力の展開

- ◆クリーンアジア・イニシアティブに基づく取組推進
- ◆人材、技術、制度の一体的導入 環境技術の「アジア標準」化
- ◆国際共同研究の推進
- ◆多様な主体との協働、現地の大学等との連携や協力

## コベネフィット・アプローチの推進

- ◆多様な主体間の情報共有プラットフォームづくり
- ◆技術や人材の長期的な活用促進

## アジアレベルの循環型社会づくり

- ◆アジア3R推進フォーラムを通じた国際連携
- ◆アジア諸国の廃棄物処理・3R関連の能力向上と実践を支援

## アジアにおける自然共生社会づくり

- ◆SATOYAMAイニシアティブの発信
- ◆アジア各国の生物多様性保全国家戦略の策定・実施を支援
- ◆重要サンゴ礁ネットワーク戦略の策定・実施
- ◆違法伐採対策、森林火災対策、植林活動等の推進



## アジアにおける環境モデル都市づくり

- ◆アジアの都市や太平洋島嶼国数カ所で環境モデル都市を選定し、集中的に支援
- ◆我が国の先進的な環境技術を広くアジア・太平洋諸国に普及



日本がフロン破壊施設の設置を支援したセメント工場（インドネシア）

## 健全な水循環形成への支援

- ◆グッドウォーターガバナンスの推進
- ◆アジア河川流域機関ネットワークなど国際機関との連携
- ◆浄化槽やし尿処理施設などの普及



汚染された黄河



低コストで簡易な分散型排水処理施設

## 越境汚染対策

- ◆東アジア地域の大气汚染状況の把握と対策の実施
- ◆植林等による黄砂対策への支援